



# 東京YMCA

2012 10月号 発行所 公益財団法人東京YMCA 発行人 廣田光司  
135-0016 東京都江東区東陽2-2-20 電話 03-3615-5562

URL <http://tokyo.ymca.or.jp>

## 東京YMCAの使命

東京YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体的全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する。



## 第26回 東京YMCAインターナショナルチャリティーラン

# 障がい児支援へ 498人走る

伴走者と一緒にゴールする、東京YMCA「フィットネスR C.チーム」



コース設営、誘導などは、協賛企業の方やYMCAの学生・会員など170人のボランティアが担った。



第26回東京YMCAインターナショナルチャリティーランが9月22日(土)に開催。都立木場公園を会場に開催。心配された雨に悩まされることなく、過ごしやすい天候の中、83チーム498人が走った。運営ボランティアは170人、応援者やスタッフを含め約1000人が参加した。

「ラブ・オン・ザ・ラン」をスローガンに、現在は全17か所のYMCAで行われており、昨年度のランナ

ーは全国合計で5800人余り。支援金は約4千万円となった。東京では、1チーム6人で、1人が約1.3kmずつ走る。木場公園の特設コースは、緑が多く、ゴール

前の橋の上からはスカイツリーがよく見え、変化に富んでいる。参加するチームも多彩で、日ごろのトレーニング成果を競う本格的なランナーから、仮装を楽しむ方、企業の役員・社員、先生や学生、そして障がい者も共に走る。応援しているだけでも楽しいところだが、この大会の魅力である。

オーブニングは、東京YMCA東陽町センターの子どもたちによるチャリディングと、社会体育・保育専門学校学生たちのエアロビクス指導で元気がいっぱいになった。

1位は富士ゼロックス端数倶楽部のチーム「SAMURAI Xerox」、2位は東燃ゼネラルグループ「TG川崎Aチーム」。他に最高年齢賞、第26回を記念した26位賞、ベストコスチューム賞など数々の特別賞があり、表彰式もにぎわった。

今年から、バルセロナ・アトランタ両オリンピック女子マラソンのメダリストの森裕子さんが大会委員長に→



ベストコスチューム賞を受賞した東燃ゼネラルグループの「L&S Bチーム」。子どもが成長して金メダルを受賞するまでを仮装で表現した。



1位に輝いた富士ゼロックス端数倶楽部の「SAMURAI Xerox」



今年からオリンピック女子マラソンメダリストの森裕子さんが大会委員長に→



先生や学生、そして障がい者も共に走る。応援しているだけでも楽しいところだが、この大会の魅力である。

参加・協賛いただいた企業・団体		ご協力に感謝申し上げます
<b>【全国協賛】</b> 三菱商事株式会社	富士通株式会社	
<b>【協賛】</b> 東燃ゼネラルグループ シティグループ・ジャパン・ホールディングス株式会社 クレディ・スイス証券会社 富士ゼロックス端数倶楽部 ジョンソンコントロールズ株式会社 株式会社カーギルジャパン 花王株式会社 花王ハートポケット倶楽部 キャセイパシフィック航空日本支社 JKホールディングス株式会社 株式会社アサヒ・エコキャリー ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社 有限会社中村商店 山崎製パン株式会社 東京コカ・コーラボトリング株式会社 キックマン株式会社 東京海上不動産投資顧問株式会社 ライオン株式会社 株式会社協同商事 尾瀬戸倉温泉 ホテル玉城屋 アメアスポーツジャパン株式会社	株式会社昭和電気産業 株式会社ダイエー 野村ビジネスサービス株式会社 コストコホールセールジャパン株式会社 有限会社レッド ウィング 熱海YMCA 国際青少年センター東山荘 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 在京ワイズメンズクラブ (東京江東、東京グリーン、東京北、東京ひがし、東京、東京世田谷、東京目黒、東京コスモス、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、東京八王子、東京たんぼぼ、東京セントラル)	東京YMCA江東コミュニティセンター 江東YMCA幼稚園 東京YMCA東陽町コミュニティセンター 東京YMCA国際ホテル専門学校 しののめYMCAこども園 東京YMCA山手コミュニティセンター 東京YMCA西東京コミュニティセンター 東京YMCA南コミュニティセンター 東京YMCA妙高高原ロッジ

(南センター) 松本竹弘

## 赤三角

南コミュニティセンターを支援している学生ボランティアたちは現在20人程在籍している。私がリーダーをして

We build strong kids, strong families, strong communities. YMCAは、たくましい子どもたち、家族の強い絆、支えあう地域社会を築きます。



「地域に根ざす団体」の力を活かし

Y M C Aの国際協力活動

渋谷駅前 街頭募金

猛暑の中 132人が呼びかけ



東京Y M C Aの会員・学生・園児計132人が、渋谷駅前9月8日(土)、国際協力街頭募金を行った。熱中症が心配される中、熱心に呼びかけ、25万円6919円が寄せられた。この街頭募金活動は、毎年9月に実施しているもので、募金を得るだけでなく、世界で起きているさまざまな問題を、私たちの身近な課題として考えることも目的としている。道行く人に支援の必要を呼びかける中で、Y M C Aの幼稚園生や専門学校生たちも、それぞれに理解を深め、関心をもつようになっていく。



募金を行う江東Y M C A幼稚園児(写真上) 国際ホテル専門学校生(写真下)

東日本Y M C Aは、1990年にバングラデシュY M C Aとパートナーシップを結び、支援を行っている。



バングラデシュ中央部にあるエディルプールY M C Aの学校「NFPE」。子どもたちはここで1日2時間半だけ授業を受ける。家では家事や育児など忙しい。(写真右)

る。バングラデシュY M C Aは、同国が独立した1971年に創設され、国内に相互扶助組合を基盤にし11の拠点を持ち、主に貧困問題に取り組んでいる。「シヨミテイ」とよばれる71年に創設され、国内に相互扶助組合を基盤にし11の拠点を持ち、主に貧困問題に取り組んでいる。その活動内容について、ご紹介したい。

貧困に取り組む バングラデシュY M C A

避難用シエルト

■建設  
バングラデシュは、ガンジス川など大河川の下流デルタ地帯にあり、豊富な水と肥沃な土地に恵まれているが、国土のほとんどが海抜ゼロメートルに近く、しばしば洪水に見舞われている。2007年の大洪水では国土の半分以上が浸水。伝染病も蔓延し、4000人以上が亡くなった。にもかかわらず、大半の家屋が土や木で作られているため、災害時に逃げ込める建物が少ない。



Y M C Aは、ロータリークラブの支援により、このような施設を建設している。

ままでに7棟のフラッドシエルト(避難施設)を建設。災害時の避難場所としてだけでなく、日中は学校やコミュニティセンターとして活用されている。

■働く子どものための学校を運営  
バングラデシュでは、初等教育を完全無償の義務教育としているが、多くの児童が家事手伝いなどのために登校できなくなっています。教育を受けなければ就職も困難となり、貧困から抜けられないという悪循環が生み出されていく。バングラデシュの15歳以上の識字率は56%と低く、アジア最貧国といわれる一因となっている。この試験に合格してY M C Aは、NFPE (Non-Formal Primary Education) という私設の学校を作り、家事など仕事をしながらでも通学できるように支援している。子どもたちの負担に悩む親々のためにも、学習指導と経済的支援を行っている。毎年各地域で20人ずつ生徒を選び、3ヶ月の試験はなく、授業料は無料。学習用具も貸し出ししている。1校あたりの定員は40人。東京Y M C Aは計10校を支援している。他NGOの支援が行き届きにくいイスラム教徒の子どもたちも多く通学している。

↑バングラデシュ北部にあるシリシリY M C A。2007年の大洪水の際には、避難場所として使われた。



シリシリY M C Aの学校「NFPE」。障がいのある子どもたちも受け入れている。

金支援する。また、以前に開催した「バングラデシュ青年ワー交流キャンプ」の参加者によって作られた、2つの支援グループもある。98年度のキャンプ有志は、マリアア感染による死亡率が高い村の唯一の診療所が、財政難のために閉鎖せざるを得ないことを知り、「MANDI」(マンディ)＝東京Y M C A文ハバ診療所を支援する会』を立ち上げた。

東京Y M C Aのかわり

東京Y M C Aは、適宜スタイツラーを開催し、これらプロジェクトの評価・促進をすることも、現地の様子を理解し、交流を深めている。また、大規模洪水など災害時には、緊急避難募金活動を行い、送

中学卒業資格の取得支援

バングラデシュでは、日本の中学校程度の卒業資格(SSC＝Secondary School Certificate)を得ることは、

取得支援

楽との同調絶妙な作品と、プを提唱したのは、総主事本木茂三郎であった。遙かに房総半島京浜急行電鉄株式会社の援けを得て観音崎に32坪場、憶えていらっしゃは、少年たちの喊声(か)OO坪の国有地を借りいますか、50・60年前の「見口を守った要塞地で、時の古い写真と今のキャンパス」をシ「オコセ」をシ「横須賀市鴨居南門砲台」が地名であった。キヤンパーは陽のあたる斜面に張った豪州軍下駄の静かな多々羅浜は実質的に東京Y M C A専用となつて、本土に初上陸したゴジラが、コンクリート製の大滑り台となつた遊園地。1953年8月から20年間Y M C A会費込み1000円といは横須賀風物百選観音崎公園である。

たいへんだったねえ

すべての人を一つにしてください

「ソーかい、ソーかい、そりゃー、たいへんだったねえ。」  
15年前、教育評論家尾木直樹氏の講演会で現代の子も達にも最も人気のある言葉として紹介されていきました。尾木直樹氏は「尾木ママ」として今やテレビタレントのような売れっ子ぶりですが、教員生活を20年以上経験し有名な金八先生のモデルにもなったとされる、子どもたちを思いやる教育者です。大津市のいじめ自殺問題で遺族からの指名を受けて調査委員の任を負っています。  
子どもに人気のある冒頭の言葉は、おじいちゃんやおばあちゃんから「ソーかい、そりゃー、たいへんだったねえ」と言ってくる中、大人を問いません。「ソーかい、そりゃー、たいへんだったねえ」の言葉は、おじいちゃんやおばあちゃんから「ソーかい、そりゃー、たいへんだったねえ」と言ってくる中、大人を問いません。「ソーかい、そりゃー、たいへんだったねえ」の言葉は、おじいちゃんやおばあちゃんから「ソーかい、そりゃー、たいへんだったねえ」と言ってくる中、大人を問いません。



シリーズ 資料室の窓から(80) 観音崎キャンプ 齊藤 實 本会元副総主事

過日、資料室に一枚のDVDが届いた。タイトルの「東京Y M C A観音崎キャンプ」。東京Y M C A少年部OBで観音崎に立つ秋山光儀と青山南海男。撮影編集はMCAの歌が聞こえる想ひがした。厳選された映像に合わせたオーディオ選曲と編集の成果となった。1953年8月から20年間Y M C A会費込み1000円といは横須賀風物百選観音崎公園である。